



議会のうごき

ACTION

3月定例会以降の主な行事について報告します。

4月

5日(金) ◆広報調査特別委員会

9日(火) ◆総務文教常任委員会

11日(木) ◆広報調査特別委員会

19日(金) ◆平成31年度第2回和水町議会臨時会

5月

8日(水)～10日(金)
◆市町村アカデミー議員研修(3名)

22日(水) ◆全員協議会

6月

3日(月) ◆議会運営委員会

10日(月) ◆令和元年第2回和水町議会定例会本会議(上程)

11日(火) ◆令和元年第2回和水町議会定例会本会議(一般質問)

12日(水) ◆令和元年第2回和水町議会定例会本会議(一般質問)

14日(金) ◆令和元年第2回和水町議会定例会本会議(審議・採決)

28日(金) ◆広報調査特別委員会



委員長	森 潤一郎
副委員長	高木 洋一郎
委員	秋 丸 要一
委員	竹 下 周三
委員	坂 本 敏彦
委員	荒 木 宏太

編集委員

編集委員 荒木 宏太

6月定例会を傍聴して



和水町地域おこし協力隊
米川 博子 さん

皆さん、こんにちは。和水町地域おこし協力隊の米川です。私は6月に和水町議会を初めて傍聴させていただきました。

さて、感想の前に「議会とはなにか」皆さん改めてお分かりでしょうか。和水町のホームページによると、「議会は、住民を代表する公選の議員により構成される地方公共団体の意思決定機関」

とあります。そうつまり、ここで議論・決定されたことが和水町住民の意思となり、私たちの生活へ反映されてゆくのです。

傍聴した日の一般質問では、歴史文化・交通・移住定住・教育・観光など多岐にわたり、一日でこれほどの分野を議論されているのかと驚きました。同時に、今の町で何が問題で、何が必要なのか、どういった取り組みがなされているのか、議場で交わされる生の声を聞いたことは、町政が身近に感じられる貴重な体験となりました。

議会の傍聴は、どなたでもできます。入退室も自由です。皆さん一度足を運ばれてはいかがでしょうか。

人／事／案／件

6月定例会において、固定資産評価員の選任について上程され、次のとおり同意されました。

○固定資産評価員 高木 浩昭(和水町税務住民課長)

編集後記

今回の6月定例会で一般質問を行った議員は9名で少子高齢化、定住移住促進、ふるさと納税、観光振興、幼児英語教育、公共施設の活用、インフラ整備、広報について等、地域のことから町全体のことまであらゆる立場、視点での質問が数多く出て議論された。

さて、大河ドラマ「いだてん」において我が町出身金栗氏が取り上げられているが、その恩師である嘉納治五郎について気になった。東洋で初めての国際オリンピック委員、貴族院議員、軍国主義の中で自費での中国人留学生の教育支援、関東大震災復興とスポーツ精神を汲み入れた都市計画づくり。あのドラマによって多くの理解、教養となったことは間違いなさだろう。自他共栄をもつてネガティブな意見や情勢にとらわれず常にポジティブな思想を持つことこそが今の人類にとって大事だと感じた。

議員は民主主義によって町をより明るい方向へ導く役目がある。今回の一般質問の内容が一つ一つ目的達成されることを願い編集後記とする。